

※一部非公開

令和3年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
学校教育専攻

沖縄県内地域指定推薦

一般推薦

共通問題

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

次の文章は、平成 31 年度東京大学学部入学式における上野千鶴子氏による祝辞である。
この文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

「平成 31 年度東京大学学部入学式における上野千鶴子(認定 NPO 法人ウィメンズアクションネットワーク理事長)による祝辞」抜粋, 一部改変

東京大学ホームページより

(https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/president/b_message31_03.html)

2020 年 8 月 11 日閲覧

問 1 下線部「がんばったら報われるとあなたがたが思えることそのものが、あなたがたの努力の成果ではなく、環境のおかげだった」とはどういう意味か。300 字以上, 400 字以内で説明しなさい。

問 2 問 1 での説明を踏まえて, 教育の平等性についてあなたが考えたことを, 800 字以上, 1,000 字以内で論じなさい。

令和3年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
学校教育専攻

沖縄県内地域指定推薦

一般推薦

共通問題

出題の意図

本出題文は、平成31年度東京大学学部入学式において、同大学で教鞭をとっていた上野千鶴子氏の祝辞の一部を抜粋したものである。祝辞全体では、医学部入試や大学生活における女性差別の現状を指摘し、自身が研究を進めてきたフェミニズム研究について語っているが、問題文として抽出した箇所は、東京大学に入学できるほどに能力（学力）を高めることができたのが周りの環境のおかげであり、その環境はすべての人に備わっているわけではないこと、だからこそ、その恵まれた結果としての能力を公正な社会の実現にむけて用いることを呼びかけている。

問1は、上に記した出題文の趣旨をきちんと把握できているかを問う設問であり、ここでは理解力・分析力を確認したい。

問2では、問1を踏まえて教育の平等性について受験生の考えを問うことで、論理的な分析力と自分の考えを適切に伝える記述力を評価する。

本問題の趣旨は、教育学部学校教育教員養成課程アドミッションポリシーの「教員として主体性を持ち、子どもおよび社会と関わっていきいたい人」「教育の理念と実践を広く深く学ぶ意欲のある人」「高等教育での基礎学力を身に付け、思考力、判断力、表現力を持つ人」に該当する。